

(参考1)

## 全国における広島県の位置

～ 出荷額、付加価値額とも、都道府県順位は、前年と同じ『12位』～

- 出荷額、付加価値額とも、中国・四国・九州地方で1位  
(出荷額) 3年連続 (付加価値額) 4年連続

国(経済産業省)がまとめた「平成18年工業統計調査結果」によると、出荷額、付加価値額ともに、前年に引き続いて、広島県の都道府県順位は、12位となっている。

出荷額について、広島県の前年からの伸び率(10.2%)は、全国で8番目の伸び率であり、これに伴い、全国に占める広島県の構成比は、2.7%(前年2.6%)と0.1ポイント高くなった。

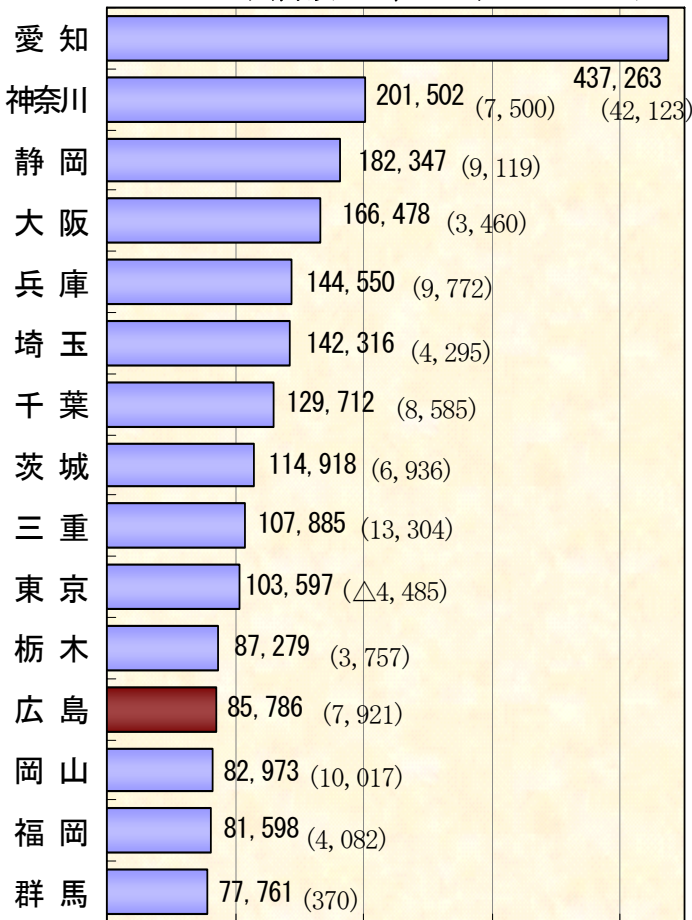
《※ 広島県において、出荷額が前年比で二桁の伸び率となったのは、平成元年以来、17年ぶりとなっている。》

また、出荷額は3年連続、付加価値額は4年連続で、中国・四国・九州地方では1位となっている。

項目	広島県					全国	
	実数	前年からの増減数	前年比(%)	全国シェア(%) (前年)	全国順位 (前年)	実数	前年比(%)
事業所数(所)	6,062	△301	△4.7	2.3(2.3)	16(16)	258,543	△6.6
従業者数(人)	214,274	5,091	2.4	2.6(2.6)	12(13)	8,225,442	0.8
製造品出荷額等(億円)	85,786	7,921	10.2	2.7(2.6)	12(12)	3,148,346	6.4
付加価値額(億円)	28,037	△1,328	△4.5	2.6(2.8)	12(12)	1,075,982	3.2

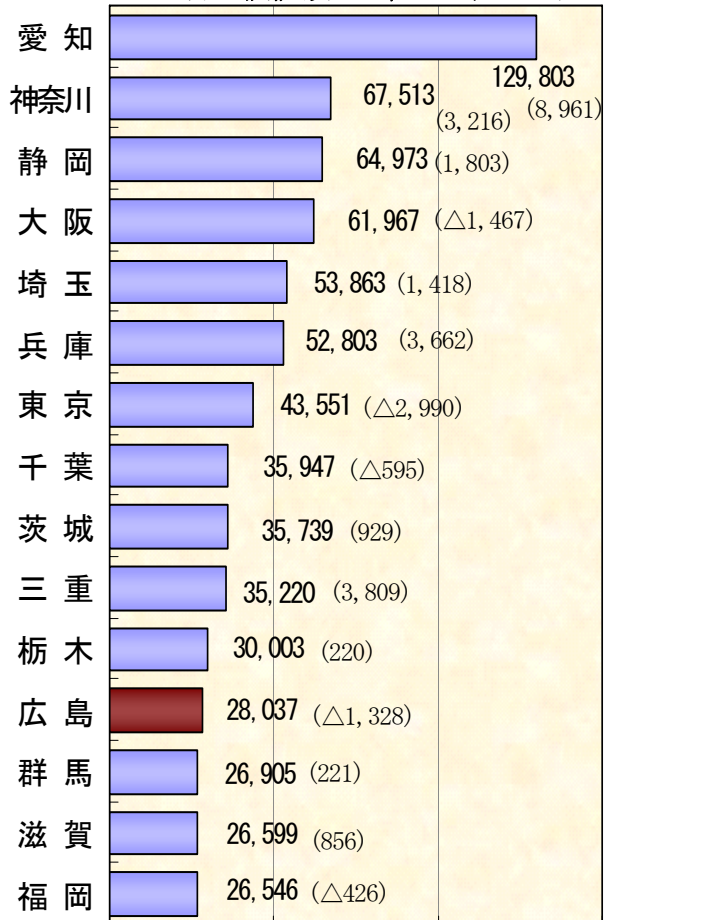
### 出荷額の上位15県

(億円)



### 付加価値額の上位15県

(億円)



※ ( ) の数値は、平成17年からの増減数

(経済産業省の「平成18年工業統計表産業編〔概要版〕(平成20年2月15日公表)より作成)

# 都道府県別の主要項目

(単位：所，人，億円，%)

(従業者4人以上の事業所)

都道府県	事業所数				従業者数				製造品出荷額等				付加価値額			
	平成18年	順位	前年比	構成比	平成18年	順位	前年比	構成比	平成18年	順位	前年比	構成比	平成18年	順位	前年比	構成比
全国	258,543		△ 6.6	100.0	8,225,442		0.8	100.0	3,148,346		6.4	100.0	1,075,982		3.2	100.0
北海道	6,813	9	△ 6.0	2.6	182,681	19	△ 3.1	2.2	57,496	20	5.2	1.8	16,861	23	△ 3.5	1.6
青森	1,743	40	△ 7.3	0.7	60,764	39	3.3	0.7	16,236	40	34.7	0.5	7,654	36	85.4	0.7
岩手	2,668	29	△ 3.5	1.0	101,334	26	3.8	1.2	24,747	34	4.1	0.8	7,687	35	1.5	0.7
宮城	3,433	23	△ 5.5	1.3	126,006	24	1.7	1.5	38,184	25	7.0	1.2	12,144	26	4.9	1.1
秋田	2,346	35	△ 5.9	0.9	76,384	33	0.5	0.9	15,856	41	13.0	0.5	6,650	40	28.9	0.6
山形	3,283	25	△ 4.2	1.3	114,949	25	2.2	1.4	30,212	28	5.3	1.0	10,763	27	10.7	1.0
福島	4,870	19	△ 6.4	1.9	185,391	18	1.6	2.3	59,147	19	6.2	1.9	21,885	19	4.4	2.0
茨城	6,566	12	△ 4.7	2.5	274,077	8	2.4	3.3	114,918	8	6.4	3.7	35,739	9	2.7	3.3
栃木	5,436	18	△ 7.3	2.1	209,304	14	0.8	2.5	87,279	11	4.5	2.8	30,003	11	0.7	2.8
群馬	6,405	13	△ 6.5	2.5	212,420	13	0.7	2.6	77,761	15	0.5	2.5	26,905	13	0.8	2.5
埼玉	14,969	4	△ 5.4	5.8	424,662	4	0.8	5.2	142,316	6	3.1	4.5	53,863	5	2.7	5.0
千葉	6,318	15	△ 5.4	2.4	220,172	10	1.1	2.7	129,712	7	7.1	4.1	35,947	8	△ 1.6	3.3
東京	19,038	3	△ 10.6	7.4	367,209	6	△ 4.1	4.5	103,597	10	△ 4.1	3.3	43,551	7	△ 6.4	4.0
神奈川	10,541	7	△ 7.3	4.1	415,112	5	△ 2.7	5.0	201,502	2	3.9	6.4	67,513	2	5.0	6.3
新潟	6,745	10	△ 5.3	2.6	203,364	16	0.8	2.5	48,281	23	4.1	1.5	19,856	21	1.7	1.8
富山	3,320	24	△ 5.6	1.3	126,030	23	1.7	1.5	37,254	27	3.8	1.2	14,363	24	△ 6.6	1.3
石川	3,757	22	△ 6.6	1.5	99,917	27	2.5	1.2	26,553	31	6.6	0.8	9,712	32	7.1	0.9
福井	2,897	27	△ 8.1	1.1	76,585	32	1.8	0.9	20,182	36	9.0	0.6	7,620	37	3.1	0.7
山梨	2,410	34	△ 7.6	0.9	79,021	31	2.7	1.0	25,594	33	4.6	0.8	10,148	30	7.2	0.9
長野	6,371	14	△ 6.3	2.5	215,938	11	1.9	2.6	63,620	18	1.6	2.0	23,281	17	△ 4.7	2.2
岐阜	7,543	8	△ 6.7	2.9	204,549	15	1.8	2.5	55,280	21	8.6	1.8	20,590	20	2.2	1.9
静岡	12,525	5	△ 5.3	4.8	446,948	3	1.2	5.4	182,347	3	5.3	5.8	64,973	3	2.9	6.0
愛知	21,737	2	△ 6.0	8.4	841,662	1	3.0	10.2	437,263	1	10.7	13.9	129,803	1	7.4	12.1
三重	4,651	20	△ 7.3	1.8	200,609	17	3.7	2.4	107,885	9	14.1	3.4	35,220	10	12.1	3.3
滋賀	3,248	26	△ 5.6	1.3	154,947	21	5.1	1.9	68,400	16	7.1	2.2	26,599	14	3.3	2.5
京都	5,782	17	△ 5.6	2.2	157,377	20	0.1	1.9	53,193	22	9.2	1.7	22,190	18	6.7	2.1
大阪	23,564	1	△ 7.4	9.1	517,935	2	△ 1.6	6.3	166,478	4	2.1	5.3	61,967	4	△ 2.3	5.8
兵庫	10,795	6	△ 6.4	4.2	363,478	7	0.9	4.4	144,550	5	7.3	4.6	52,803	6	7.5	4.9
奈良	2,576	31	△ 8.1	1.0	70,702	35	0.5	0.9	23,354	35	8.3	0.7	8,114	33	1.0	0.8
和歌山	2,259	37	△ 9.5	0.9	50,557	42	△ 3.5	0.6	28,342	29	1.9	0.9	9,936	31	△ 4.9	0.9
鳥取	1,118	47	△ 5.1	0.4	40,644	45	1.2	0.5	11,375	44	6.5	0.4	3,770	45	24.6	0.4
島根	1,565	44	△ 6.4	0.6	44,936	44	3.1	0.5	11,117	45	4.5	0.4	3,829	44	9.3	0.4
岡山	4,187	21	△ 5.9	1.6	152,085	22	1.3	1.8	82,973	13	13.7	2.6	25,020	16	12.8	2.3
<b>広島</b>	<b>6,062</b>	<b>16</b>	<b>△ 4.7</b>	<b>2.3</b>	<b>214,274</b>	<b>12</b>	<b>2.4</b>	<b>2.6</b>	<b>85,786</b>	<b>12</b>	<b>10.2</b>	<b>2.7</b>	<b>28,037</b>	<b>12</b>	<b>△ 4.5</b>	<b>2.6</b>
山口	2,236	38	△ 6.1	0.9	94,770	29	△ 0.7	1.2	66,570	17	10.5	2.1	18,513	22	△ 3.6	1.7
徳島	1,694	42	△ 6.9	0.7	50,209	43	△ 0.4	0.6	16,432	39	2.3	0.5	7,409	38	1.9	0.7
香川	2,455	33	△ 5.6	0.9	68,255	37	0.9	0.8	25,635	32	18.7	0.8	7,866	34	19.8	0.7
愛媛	2,808	28	△ 8.6	1.1	82,800	30	△ 2.0	1.0	37,382	26	8.8	1.2	12,447	25	19.5	1.2
高知	1,236	46	△ 8.0	0.5	26,701	46	0.3	0.3	5,498	46	0.5	0.2	2,266	46	△ 2.3	0.2
福岡	6,620	11	△ 6.1	2.6	221,693	9	1.1	2.7	81,598	14	5.3	2.6	26,546	15	△ 1.6	2.5
佐賀	1,683	43	△ 4.2	0.7	62,553	38	3.9	0.8	17,101	38	9.5	0.5	6,496	41	8.8	0.6
長崎	2,280	36	△ 7.6	0.9	58,324	41	△ 1.2	0.7	15,148	42	1.5	0.5	5,855	42	9.2	0.5
熊本	2,500	32	△ 5.0	1.0	98,646	28	2.6	1.2	28,332	30	8.1	0.9	10,197	29	3.5	0.9
大分	1,867	39	△ 5.3	0.7	70,479	36	2.4	0.9	38,914	24	6.0	1.2	10,474	28	△ 10.7	1.0
宮崎	1,697	41	△ 5.6	0.7	59,049	40	1.5	0.7	13,321	43	3.4	0.4	4,598	43	6.5	0.4
鹿児島	2,599	30	△ 7.5	1.0	75,473	34	△ 1.9	0.9	18,344	37	1.3	0.6	6,956	39	2.6	0.6
沖縄	1,327	45	△ 5.4	0.5	24,467	47	△ 0.2	0.3	5,283	47	2.6	0.2	1,362	47	△ 4.7	0.1

(参考2) 広島県における出荷額上位4業種の推移

～ 『鉄鋼業』及び『電気機械器具製造業(旧分類)<sup>注</sup>』の出荷額は、  
**最高額を更新** ～  
 《鉄鋼業》これまでの最高(平成3年)より、5.4%増(653億円増)  
 《電気機械器具製造業》これまでの最高(平成17年)より、8.8%増(1005億円増)

広島県における平成18年の出荷額上位4業種(輸送用機械器具製造業、鉄鋼業、電気機械器具製造業(旧分類)<sup>注</sup>、一般機械器具製造業)について、これまでの推移をみると、『鉄鋼業』及び『電気機械器具製造業(旧分類)』の出荷額は、それぞれこれまでの最高となっている。

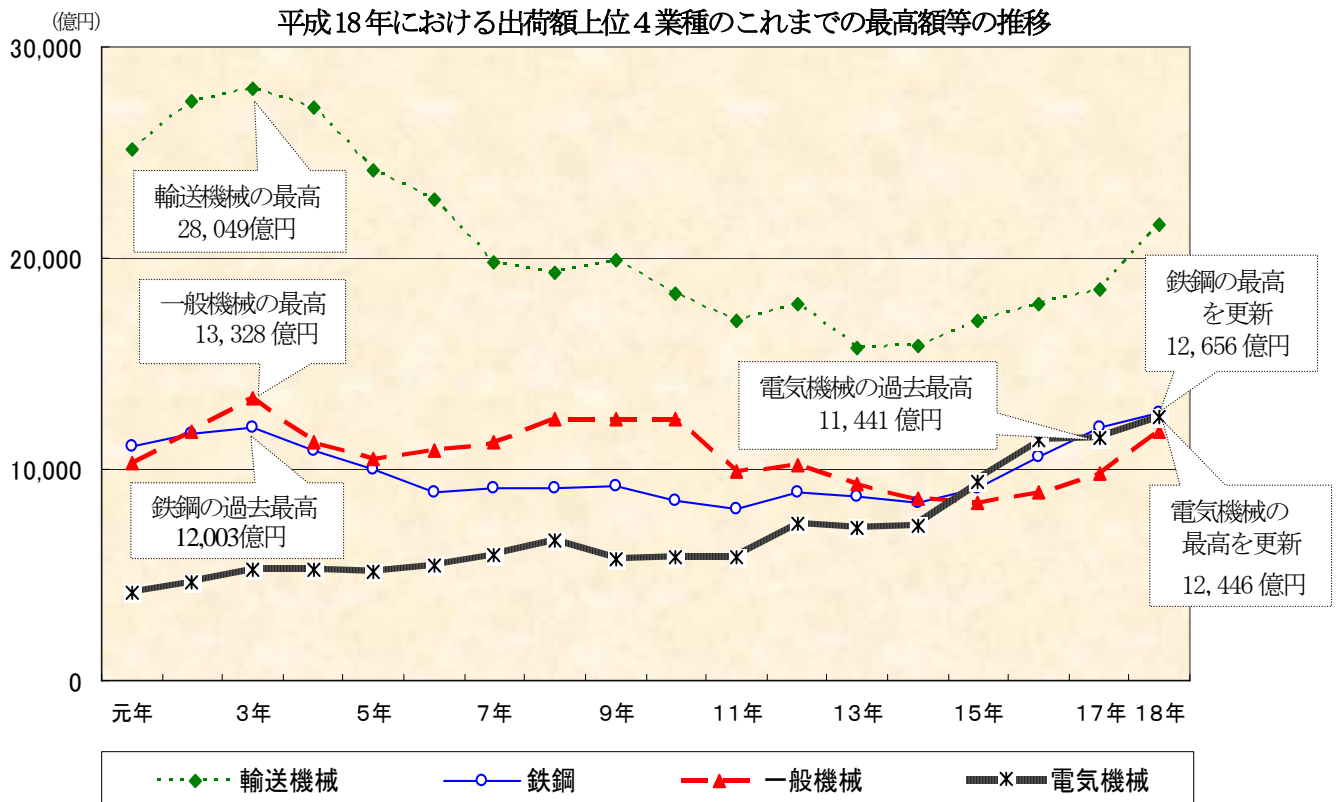
特に、電気機械器具製造業(旧分類)は、付加価値額についても、これまでの最高(平成16年)より、4.1%増(183億円増)の4684億円となっている。

平成18年における出荷額上位4業種のこれまでの最高額等の状況

(単位:億円)

区分	これまでの最高		平成18年	差額	増減率(%)
	年次	出荷額	出荷額		
輸送用機械器具製造業	平成3年	28,049	21,556	△6,493	△23.1
鉄鋼業	平成3年	12,003	12,656	653	5.4
電気機械器具製造業(旧分類)	平成17年	11,441	12,446	1,005	8.8
一般機械器具製造業	平成3年	13,328	11,809	△1,519	△11.4

平成18年における出荷額上位4業種のこれまでの最高額等の推移



(注) 「電気機械器具製造業(旧分類)」は、平成14年の日本標準産業分類の改訂により、次の3業種に分割されたため、過去の数値との比較が可能となるよう、平成14年以降については、この3つの産業を合わせて「電気機械器具製造業(旧分類)」としている。

「電気機械器具製造業」、「情報通信機械器具製造業」、「電子部品・デバイス製造業」

(参考3) 品目（製造品及び加工品）別の出荷額

～ 出荷額が最大の品目は、4年振りに、  
『普通乗用車（気筒容量2000mlを超えるもの）（シャシーを含む）』となる～

《 出荷額の上位3品目 》

- ① 普通乗用車（気筒容量2000mlを超えるもの）（シャシーを含む）（前年2位）
- ② 携帯電話機、PHS電話機（前年1位）
- ③ 鋼帯（前年3位）

県内における品目（製造品及び加工品）別の出荷額では、4年振りに、『普通乗用車（気筒容量2000mlを超えるもの）（シャシーを含む）』が最大となり、平成15～17年にかけて1位であった『携帯電話機、PHS電話機』が2位、『鋼帯』が3位の順となっている。

県内の上位15品目に、『その他の自動車部品（二輪自動車部品を含む）』、『KDセット（乗用車、バス、トラック）』、『シャシー部品、車体部品』など自動車関連の品目や、『鋼帯』、『特殊用途鋼』など鉄鋼関連の品目が多くみられる。

『普通乗用車（気筒容量2000mlを超えるもの）（シャシーを含む）』は、全国（平成17年）においても最大の出荷額となっており、広島県は、①愛知県、②福岡県、③埼玉県、④山口県、⑤栃木県に次いで6位となっている。

『携帯電話機、PHS電話機』は、全国で14位の出荷額であり、広島県は、静岡県に次いで2位となっている。また、『鋼帯』については、全国で29位、広島県が最大の出荷額となっている。（経済産業省「平成17年工業統計表：品目編」による）

県内における製造品出荷額等の上位15品目

（従業者4人以上）

順位 ( )内は前年	品目番号	品目名称	事業所 数	製造品出荷額等 (百万円)	前年比 (%)
1 (2)	301112	普通乗用車(気筒容量2000mlを超えるもの)(シャシーを含む)	1	x	x
2 (1)	281213	携帯電話機、PHS電話機	2	x	x
3 (3)	231125	鋼帯	2	x	x
4 (4)	301329	その他の自動車部品（二輪自動車部品を含む）	62	322,852	11.1
5 (5)	291919	その他の電子部品	14	314,620	39.6
6 (7)	303113	鋼製貨物船の新造（20総t以上の動力船）	10	205,013	15.0
7 (6)	301331	KDセット（乗用車、バス、トラック）	3	200,013	△ 3.7
8 (11)	301317	シャシー部品、車体部品	63	168,578	34.3
9 (14)	231144	特殊用途鋼	2	x	x
10 (10)	199719	他に分類されないプラスチック製品	11	154,907	2.3
11 (9)	234111	亜鉛めっき鋼板（亜鉛めっき帯鋼を含む）	2	x	x
12 (8)	291312	モス型IC	1	x	x
13 (15)	245311	アルミニウム・同合金ダイカスト	8	128,194	15.8
14 (12)	231123	厚中板（厚さ3mm以上）	2	x	x
15 (16)	193111	自動車用プラスチック製品	84	118,460	20.3

(Xは秘匿)

(参考) 全国の製造品出荷額等の上位15品目（平成17年）（経済産業省「平成17年工業統計表：品目編」）

順位 ( )内は前年	品目名称	製造品出荷額等		上位の都道府県		
		(百万円)	前年比(%)	第1位	第2位	第3位
1 (1)	普通乗用車（気筒容量2000mlを超えるもの）（シャシーを含む）	9,566,248	10.9	愛知県	福岡県	埼玉県
2 (2)	その他の自動車部品（二輪自動車部品を含む）	6,753,142	4.0	愛知県	静岡県	三重県
3 (3)	医薬品製剤（医薬部外品製剤を含む）	6,057,487	▲ 2.7	大阪府	埼玉県	滋賀県
4 (4)	軽・小型乗用車（気筒容量2000ml以下）（シャシーを含む）	5,639,372	▲ 0.4	愛知県	三重県	静岡県
5 (5)	駆動・伝導・操縦装置部品	5,115,827	8.8	愛知県	静岡県	栃木県
6 (6)	ガソリン	4,908,672	11.7	神奈川県	千葉県	大阪府
7 (7)	平版印刷物（オフセット印刷物）	4,167,540	▲ 1.3	東京都	埼玉県	大阪府
8 (8)	その他の電子部品	3,381,124	2.8	愛知県	兵庫県	広島県
9 (10)	自動車用内燃機関の部分品・取付具・附属品	3,220,456	3.5	愛知県	埼玉県	群馬県
10 (9)	モス型IC	3,080,065	▲ 4.6	東京都	三重県	大分県
11 (11)	シャシー部品、車体部品	2,986,895	3.7	愛知県	神奈川県	静岡県
12 (13)	トラック（けん引車を含む）	2,658,008	1.0	神奈川県	愛知県	群馬県
13 (12)	たばこ	2,209,522	▲ 20.8	静岡県	京都府	栃木県
14 (14)	携帯電話機、PHS電話機	2,182,911	▲ 3.6	静岡県	広島県	栃木県
15 (16)	KDセット（乗用車、バス、トラック）	1,799,972	4.5	愛知県	神奈川県	広島県

※ 本県で3位の『鋼帯』は、全国で29位の出荷額（上位3県：①広島県 ②大分県 ③岡山県）

(参考4) 出荷額における前年比別の事業所構成比

～ 出荷額が前年よりも増加した事業所の割合が  
3年連続で、5割を超える ～

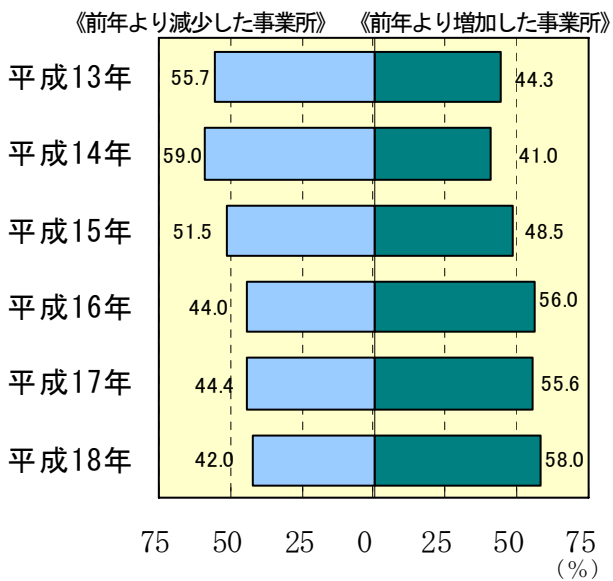
前年との比較が可能な事業所（平成17年と平成18年のいずれの年も「従業員が4人以上」の事業所）である5836事業所（事業所数全体の96.3%）について、出荷額の前年比をみると、『前年より増加』となった事業所数は、58.0%（前年より2.4ポイント増）と、平成16年から3年連続で5割を超えており、製造活動の拡大傾向がみられる。

業種別にみると、出荷額が『前年より増加』となった事業所数の割合が一番多かったのは、輸送用機械器具製造業で、76.2%となっている。次いで、鉄鋼業72.8%、一般機械器具製造業68.0%、非鉄金属製造業67.6%、電機機械器具製造業65.6%となっている。

出荷額が『前年より増加』となった事業所数の割合が「50%以上」となったのは、全23業種のうち16業種、一方、出荷額が『前年より減少』となったのは7業種となっている。

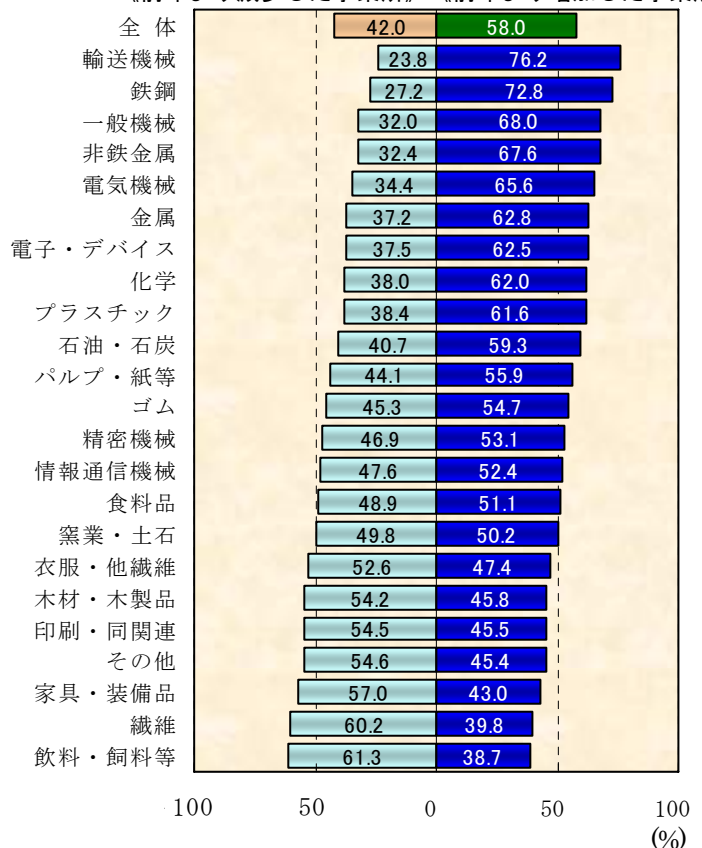
(注)「なめし革・同製品・毛皮製造業」は、事業所数が少ないため、表示していない。

製造品出荷額等の前年比の推移



業種別による製造品出荷額等の前年比分布

《前年より減少した事業所》 《前年より増加した事業所》



製造品出荷額等における前年比別の事業所の状況

(単位：所，%)

前年比	平成13年		平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年	
	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比	総数	構成比
総数	6,832	100.0	6,220	100.0	6,289	100.0	5,611	100.0	5,845	100.0	5,836	100.0
△80%未満	19	0.3	22	0.4	16	0.3	11	0.2	16	0.3	15	0.3
△80%以上 △60%未満	74	1.1	76	1.2	43	0.7	39	0.7	35	0.6	41	0.7
△60%以上 △40%未満	224	3.3	206	3.3	145	2.3	87	1.6	115	2.0	104	1.8
△40%以上 △20%未満	753	11.0	772	12.4	613	9.7	430	7.7	453	7.8	410	7.0
△20%以上 0%未満	2,736	40.0	2,591	41.7	2,419	38.5	1,904	33.9	1,974	33.8	1,882	32.2
0%以上 20%未満	2,085	30.5	1,783	28.7	2,138	34.0	2,179	38.8	2,285	39.1	2,391	41.0
20%以上 40%未満	537	7.9	432	6.9	488	7.8	566	10.1	587	10.0	598	10.2
40%以上 60%未満	161	2.4	148	2.4	191	3.0	189	3.4	166	2.8	182	3.1
60%以上 80%未満	78	1.1	40	0.6	80	1.3	77	1.4	73	1.2	75	1.3
80%以上 100%未満	46	0.7	41	0.7	40	0.6	56	1.0	41	0.7	35	0.6
100%以上	119	1.7	109	1.8	116	1.8	73	1.3	100	1.7	103	1.8



(参考5)

# 市町別の有形固定資産投資総額

～ 最大の投資総額は、東広島市で、1814億円（前年比 △172億円（△8.7%））～

□ 東広島市と福山市の2市で、県内の5割超（54.2%）

～ 最大の伸びは、尾道市で、前年の2.6倍（前年比164.8%増（261億円増））～

□ 大竹市（96.5%増（134億円増））と府中市（83.4%増（45億円増））も大きい伸び

《 県全体の状況 》

県全体の投資総額は、5768億円で、前年より1008億円増（21.2%増）と大幅に増加

県内における有形固定資産投資総額（土地・建物・機械設備等への投資の状況）は、5768億円で、前年と比べ1008億円増（21.2%増）と大幅な増加となっている。

市町別の状況をみると、東広島市における投資総額が1814億円で、前年より172億円の減（△8.7%）となったものの、県内で最大となっており、次いで、福山市：1310億円（489億円増、59.6%増）、広島市：889億円（160億円増（22.0%増））、尾道市：419億円（261億円増（164.8%増））、呉市：359億円（135億円増（60.4%増））の順となっている。

また、東広島市と福山市の上位2市で県内の投資総額の5割超（54.2%）を占めている。

次に、前年からの伸び率をみると、尾道市が、164.8%増（261億円増）と大幅な伸びを示している。

次いで、大竹市（96.5%増（134億円増））と府中市（83.4%増（45億円増））も大きな伸びを示しており、さらに、呉市（60.4%増）、福山市（59.6%増）、海田町（55.3%）、廿日市市（54.6%）も50%超の伸びを示している。

## 市町別の有形固定資産投資総額

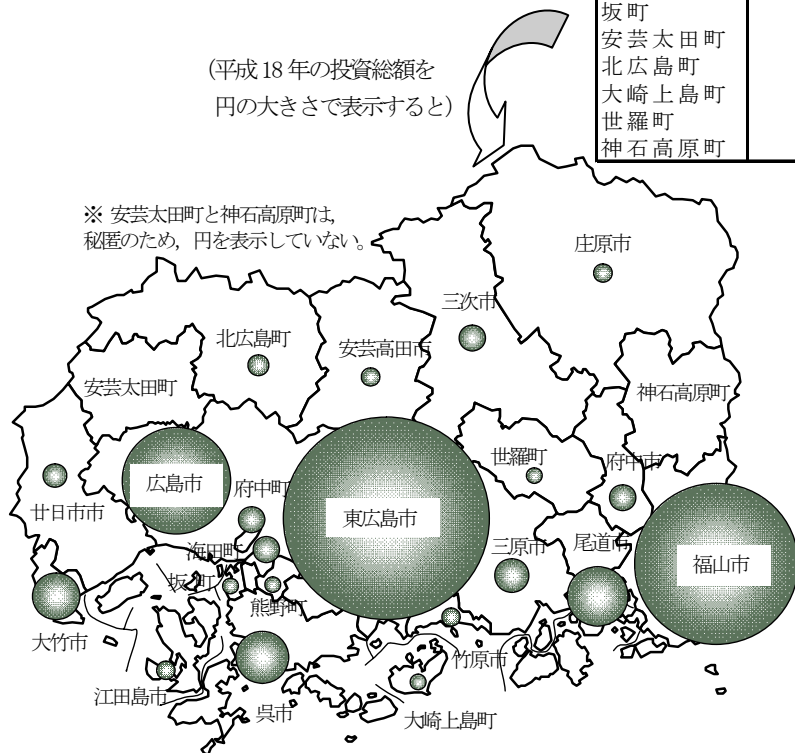
（単位：万円、%）

（従業者30人以上の事業所）

市 町	平成17年		平成18年		前年比 (%)
		構成比 (%)		構成比 (%)	
総 数	47,600,910	—	57,677,806	—	21.2
広島市	7,288,276	15.3	8,891,215	15.4	22.0
呉市	2,239,086	4.7	3,592,237	6.2	60.4
竹原市	299,416	0.6	331,908	0.6	10.9
三原市	2,471,141	5.2	1,631,158	2.8	△ 34.0
尾道市	1,584,264	3.3	4,194,912	7.3	164.8
福山市	8,208,212	17.2	13,100,644	22.7	59.6
府中市	537,715	1.1	985,957	1.7	83.4
三次市	621,173	1.3	754,429	1.3	21.5
庄原市	113,846	0.2	108,030	0.2	△ 5.1
大竹市	1,391,427	2.9	2,734,848	4.7	96.5
東広島市	19,863,281	41.7	18,141,087	31.5	△ 8.7
廿日市市	484,359	1.0	748,697	1.3	54.6
安芸高田市	234,165	0.5	296,610	0.5	26.7
江田島市	48,140	0.1	15,963	0.0	△ 66.8
府中町	1,111,366	2.3	831,114	1.4	△ 25.2
海田町	445,905	0.9	692,497	1.2	55.3
熊野町	58,950	0.1	28,412	0.0	△ 51.8
坂町	X	X	13,670	0.0	X
安芸太田町	X	X	X	X	X
北広島町	443,116	0.9	436,616	0.8	△ 1.5
大崎上島町	109,600	0.2	52,357	0.1	△ 52.2
世羅町	29,746	0.1	33,573	0.1	12.9
神石高原町	4,333	0.0	X	X	X

(Xは秘匿)

（平成18年の投資総額を円の大きさで表示すると）



### 投資総額の上位5市町（ ）内は前年比

- ① 東広島市 1,814億円（△172億円（△8.7%））
- ② 福山市 1,310億円（489億円増（59.6%増））
- ③ 広島市 889億円（160億円増（22.0%増））
- ④ 尾道市 419億円（261億円増（164.8%増））
- ⑤ 呉市 359億円（135億円増（60.4%増））

### 前年(平成17年)からの伸び率が大きい上位5市町

- ① 尾道市 164.8%増（261億円増）
- ② 大竹市 96.5%増（134億円増）
- ③ 府中市 83.4%増（45億円増）
- ④ 呉市 60.4%増（135億円増）
- ⑤ 福山市 59.6%増（489億円増）